

名古屋市議員

なか ざと たか ゆき

中里高之

中里高之の



経験と実行力!!
市政報告



自民党

自由市民

発行所
自民党名古屋
市会議員団
編集・発行人 安藤 二六
名古屋市中区三の丸
3丁目1番1号
(名古屋役所内)
電話(大代)(961)1111
内線2017~2029

全力投球
中里市議



果敢に提言!

4月の市議選緑区選挙区でトップ当選し、5期目の活動に邁進する中里高之議員。議長や自民党名古屋市会議員団の要職を歴任した経験と実績、人脈をフル活用し、鳴海駅前市街地再開発事業の先頭に立つ。

開発が遅れていた北側街区は市民病院の移転を含め、医療・福祉・教育など、住民に必要な機能が一カ所に集まるワンストップ拠点の整備を提唱し、実現が目前に迫る。市内で最古級の緑区役所の移転も実現が見えてきた。中里市議は「緑区の活性化、住民の利便性向上と安全安心のため全力で取り組む」と誓う。

鳴海駅前再開発、住民ファースト 医療・福祉・教育ワンストップ拠点へ

鳴海駅前市街地再開発事業



住民のために動く。そして経験と実行力で政策を前に進める。その信念で動いてきた中里市議が、ライフワークとして取り組んできた大事業が鳴海駅前の再開発と、緑区役所の移転事業だ。

鳴海駅前の再開発は平成10年に事業が始まり、すでに20年の月日が流れた。これまで南側街区(C、D工区)は整備が完了したものの、北側街区(A、B工区)は用地買収が難航。事業は停滞してきた。

経済対策や地域活性化、住民の安全・安心分野の政策を得意とする中里市議はこの事業に関して、さまざまな提言、要望を市に展開してきた。

中里市議が駅前の再開発で提唱してきたプランが、生活に密着した医療、福祉、教育施設が集まる安心・安全とにぎわいの「ワンストップ」拠点だ。中

老朽化区役所移転実現へ課題

里市議は平成30年6月定例会で北側街区の再開発について、市東南部の総合的な医療体制の確立に向け、救急救命センター級の施設や医療検診施設の整備を求めた。市は老朽化が進む市民病院の移転を含め、中里市議の熱心な提言を重く受け止め、ワンストップ拠点の検討に着手することになった。

一方、緑区役所は重要な公共施設であるにも関わらず、竣工からすでに50年近くが経過。老朽化に加えて災害時のリスク、アクセスの悪さが課題となっている。中里市議は議会でもこうした課題を指摘。市は移転に向けた調査に乗り出すことになった。

「駅前の活性化や利便性、安全、安心の確保。住民のために1日でも早く実現させたい」。

中里市議の提案で本格的に動き始めた一大事業。実現の日まで、全力投球は続く。



経験と実行力!!

名古屋市議員

なか ざと たか ゆき
中里高之

〒458-0801 名古屋市長区鳴海町字宿地27-1 (潮見が丘交差点 南西角)
TEL (052) 626-0308 FAX (052) 626-0302

ホームページへアクセス

中里高之

検索

ホームページ
公開中

<http://nakazato-nzp.jp/>

どんな小さな問題でも
法律・公害・建築・防犯・交通・医療・日照問題・
公庫融資等お気軽に御連絡下さい!!



お気軽にお立ち寄りください。

安心・安全でにぎわう名古屋、緑区のために

リニア時代の到来へ向け、中里市議が積極的に活動が続けている。名古屋駅前広場は「名古屋の新しい顔」と位置付ける。中里市議は人々が集い、憩い、交流する広場の実現を熱心に訴えてきた。国との太いパイプを生かして、注力してきた事業が駅周辺の民間再開発。名駅のスーパーターミナル化に相応しい街並みの実現を目指し、積極的に後押ししている。

緑区にも波及効果を



名古屋高速道路のアクセス性向上イメージ

中里市議はリニア開業を見据え、栄地区の活性化の起爆剤となる久屋大通公園の再生にも力を入れてきた。北・テレビ塔エリアでは公園と店舗が一体化した日本最大級の「Hisayaodori Park」が令和2年9月に誕生。南エリアも再整備の検討が始まった。また、名古屋高速道路のアクセス性向上にも取り組む。黄金、新洲崎、栄の3カ所での出入り口や渡り線の新設が決まった。「常に地元を大切する」が信条の中里市議。緑区からのアクセス面で重要な金山駅周辺の街づくりにも汗を

リニア時代へ先手打つ 名駅前・栄エリアにぎわい創出を提案

名市大附属化 地域医療を拡充

「人口増が見込まれる緑区には、地域医療の拠点が不可欠になる」。中里高之市議(5期目)は平成19年の初当選以来、高齢者や子育て世代のニーズを見越して医療の拡充を訴え続けてきた。中里市議の粘り強い訴えを受け、今年4月、緑市民病院が最先端医療を担う名古屋市立大医学部の附属病院「みどり市民病院」に生まれ変わった。新しい病院は超高齢化社会の時代に相応しく、健康未来を創出する地域密着型大病院として運営をスタート。

ト。従来の医療、健診に加え、感染症治療や救急医療、高度先進医療の提供が始まる。医療人材の育成の拠点としても期待されている。念願の一大事業を実現させた中里市議は「みどり市民病院が地域の医療ニーズに応え、より高度で安全な医療を提供できるよう力強く支援していく」と意気込む。その上で、老朽化の課題解決に向け、鳴海駅前地区への移転も含め、覚悟を持って取り組む姿勢を示した。

中里市議 提言

新生・みどり市民病院誕生



名古屋駅 東側駅前広場再整備イメージ

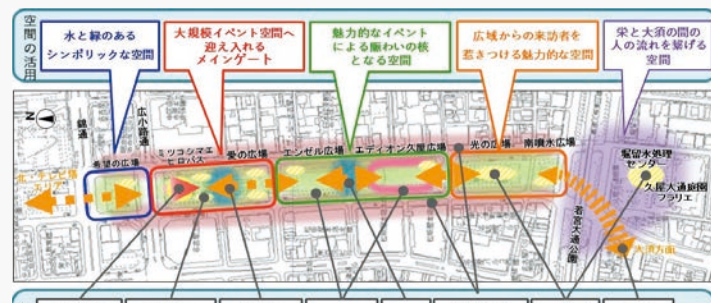
かいてきた。中里市議の提言を受け、市民会館の改築、アスナル金山の再整備、金山総合駅連絡通路橋改修などの事業が着実に進んでいる。中里市議は「リニア開業は名古屋、緑区にとって大きなチャンス。緑区をはじめ、市内全域に波及効果をもたらすために、着実に成果を出していく」と誓った。



名古屋駅 西側駅前広場完成イメージ



金山駅周辺街づくりイメージ



久屋大通公園 南エリア 空間活用と必要な機能のイメージ

中里高之 略歴

昭和39年5月2日生。愛工大名電高校卒(硬式野球部)
愛知工業大学卒(硬式野球部・全国優勝) 妻との2人家族
昭和62年 4月 大学卒業後
衆議院議員 片岡武司(旧愛知6区) 秘書
平成 8年11月 国務大臣 北海道・沖縄開発庁 長官
衆議院議員 稲垣実男(東海比例区) 秘書
平成12年 8月 内閣官房副長官 参議院議員
鈴木政二(愛知選挙区) 秘書
平成14年 自民党愛知県連 秘書会 会長
平成19年 4月 名古屋市長 初当選
平成22年 2月 自民党 愛知県連 青年局長
平成22年 5月 自民党 緑区支部長
平成23年 3月 名古屋市長 二期目当選
平成25年 5月 自民党 名古屋市長 政調会長
平成27年 4月 名古屋市長 三期目当選
平成28年 5月 自民党 名古屋市長 幹事長
平成30年 6月 名古屋競輪組合 議長
平成31年 4月 名古屋市長 四期目当選(名古屋市長トップ当選)
令和元年 5月 名古屋市長 監査委員
令和 2年 5月 第95代 名古屋市長
12月 名古屋市長 議員熱田神宮に参拝する会 会長
令和 4年 自民党 名古屋市長 副団長
令和 5年 4月 名古屋市長 五期目当選(名古屋市長トップ当選)
5月 名古屋市長 日韓議員連盟 会長



久屋大通公園 北・テレビ塔エリア